2026
vol.14
magazine
発行・編集
橋南まちづくり委員会
橋南公民館館報委員会
印刷
株式会社　秀　文　社

橋南

KYONAN magazine

橋南キャラクター
ポムりん

夏休み子ども教室

7/23　開講式　座禅
7/28　プラネタリウム
8/ 4　七夕飾り作り
8/ 7　人形アニメーション
8/18　こども縁日準備
8/20　こども縁日

座禅指導　林　寛山さん（長久寺）


縁日


人形アニメーション


プラネタリウム

2026/7/18 橋南 夏まつり





みんな、みんな 楽しかったね！























2026.6.21 モルック交流会

僕たちが優勝！



遠山3兄弟!!

これは、ぼくがモルック大会でゆうしょうした話です。まず、1せん目と2せん目は何とかかちました。ぼくたちが50点近くまでいって、相手の人は50点をこえてしまって25点にもどってしまううちにかちました。3せん目は相手の人のファールでかちました。4せん目はまけました。なので、とくしってんさであらそいました。ぎりぎりかったのでシールやおかしをもらいました。その時、モルックはやはり楽しいなと思いました。

追手町小学校3年
遠山ゆうし（箕瀬3）





2026.7.8 放課後子ども教室



折って、遊んで



一生懸命！



2026.7.26 いもほり





掘って！

掘って!!

大収穫!!!







橋南りんごっ子食堂

6/13
ハヤシライス・サラダ他





8/7
冷しうどん・おにぎり他





いいだ人形劇フェスタ2026



仏教保育園公演　7/30

紙芝居劇団　どろんこ座



中央保育園公演　7/31

人形劇団　わたぐも



人形劇団 ダブダブ







追手町小学校公演　8/1

追手町わくわく劇団

追手町小学校3年生



人形劇団　どむならん





Staff

ボムりん

第45回 飯田りんごん 8/1(土)

きょうなん りんごん ほい おいな〜

今年のりんごんポスター



追手町小学校3年 前田(まえだ) 清楽(せいら) さん



りんごんのポスターで最優秀賞にえらばれた時は、びっくりしたけど、とてもうれしかったです。絵をかくことが大好きなので、楽しい気持ちで一生けんめいかきました。自分の絵が大きなポスターになったこともうれしかったし、家族や親せき、たくさんの人が「すごいね」とほめてくれたことも、とてもうれしかったです。これからも楽しく絵をかきたいです。（本町1）







老若男女、りんごん りんごん♪〜

岡田さん いつもご指導ありがとうございます



ポムりん

館報県大会

6月20日、鼎公民館で長野県公民館報研修会が開催されました。パネルディスカッションでは、田口委員長が登壇し、地域における広報紙について意見を交わしました。分散会では田口委員長が講師を務め「橋南マガジン」の制作や工夫について紹介しました。他地区の皆さんとも交流を深め、充実した研修会となりました。

今回の研修会で得た学びを活かし、これからも「魅せ方を工夫する情報誌」として、橋南マガジンをさらに磨いていきます。（主事 千賀）



KYONAN イベント

10/11 橋南大運動会

11/7 〜 8 橋南文化祭

ポムりん

令和8年度橋南地区　市長と語る　まちづくり懇談会　7/6



魅力ある橋南のために

①空き家・空き店舗の利用とマッチング支援について
②中心市街地をどうデザインしていくか
③学園の枠組みを超えた学校再編の議論・検討について

佐藤市長からは「20地区田舎へ還ろう戦略」
令和7年度の取り組み、
令和8年度「防災アセスメント調査結果」
の報告があった

※防災アセスメント調査とは
地震や大雨など、自然災害が起きた時
「この地域がどれくらいの被害を受けるか」
を科学的に予想・評価すること

ボムりん

6/28　丘の上５地区　芸能祭

今年は橋南が当番館
橋南からは２団体が出演







8/30　地震総合防災訓練







災害時、追手町小学校の施設が開放されます

7/3　科学実験教室



６年生　ロケット実験





４・５年生　サイエンス体験

6/21・7/26・9/1　りんご並木サポーター
りんご並木整備作業





次回も
作業へのご協力を
お願いします



ポムりん

健康福祉委員会

6/15　脳トレ健康講座

7/26　映画鑑賞





104歳、哲代さんのひとり暮らし

2024｜日本｜94分｜ドキュメンタリー　©「104歳、哲代さんのひとり暮らし」製作委員会

心と体もさびない生き方

6/23 埋め立てゴミ　組成調査　環境委員会

～グリーンバレー千代～



6月23日、環境委員会の事業である「組成調査」が行われました。これは、千代グリーンバレーに集められた実際の家庭ごみから一部を抽出して分別状況を確認するとともに、誤っていたものを正しく分別し直すというもので、有志の方々にもご参加いただき作業を行いました。調査では、「資源」として再利用できるものが「燃やすごみ」に入っているケースも確認されましたが、今後のゴミ分別のヒントにしていただきたく、1人でも多くの方にこの事業を体験いただきたいと思います。

（環境委員　萩本　俊介）



6/20
飯田交通少年団　入団式　生活安全委員会



6/7
飯田市消防技術大会
～ポンプ車操法の部～





あなたは「保護司」を知っていますか？

実は私たちの地域で活躍しています。

飯田市では38名、橋南地区では、
篠田知並さん（松尾町４）１名が
地域の安全・安心な社会づくりに貢献
しています。

保護司って何をするの？

犯罪や非行をした人たちが、新たな一歩を踏み出すための支援や、犯罪予防の啓発活動をしています。

どんな活動があるの？

保護観察を受けている人と定期的に面接し相談に応じながら、社会生活を支えています。

特別な資格が必要なの？

特別な資格は必要ありません。
法務大臣から委嘱される非常勤の国家公務員（非報酬）で、
専門的な研修を受けながら４つの部会に分かれて活動しています。

保護司選任にご協力ください！

現在、「保護司推薦」依頼が橋南まちづくり委員会に届いています。
保護司に適任と思われる方をご紹介頂くよう、ご協力をお願い致します。
橋南まちづくり委員会（橋南公民館☎0265-24-0327）

2026/6/19

青崩トンネル視察研修

文化委員長　吉澤　充志

今回の史跡巡りでは、「地域の今を自分の肌で感じよう」と、青崩峠トンネル（仮称）の現地見学へ。約40年前に計画されたトンネルが開通すれば、浜松方面への所要時間は34分から７分に短縮されます。工事用車両が行き交う中、トンネル内部へ入り、静岡と長野の中間点まで見学。16℃の涼しさと、先に見える小さな光、心地よい風に、長年待ち続けた未来へのロマンを感じる一日となりました。



長野県と静岡県中間点
トンネル内部は常に16℃

ボムりん

編集後記

最近、異常気象のニュースが相次ぎ、その激しさに驚くとともに、身近な危険を感じることが増えました。「酷暑日」「干ばつ」「ゲリラ豪雨」「逆走台風」など、これまで経験したことのないような現象が各地で起こっています。こうした災害から身を守るためには、日頃から正確な情報をいち早くキャッチし、その時々の状況に応じて、一人ひとりが適切な行動を考えることが大切です。また、いつ起こるか分からない大地震など、予測の難しい災害への備えも欠かせません。

異常気象の背景には、地球温暖化の影響があるといわれています。安心して暮らせる地球を次の世代へ残していただくためにも、私たち一人ひとりが環境を守ることを意識し、できることから取り組んでいきたいものです。そして、災害はいつ起こるかわかりません。日頃から防災用品や避難場所、家族との連絡方法などを確認し、いざという時に備えておきましょう。（木下）